

サンゴの森・Wneサンゴプロジェクト 成長への願い込め「苗」づくり

家族ぐるみで夏休み自由研究

カーミーの海をもっと生き物がいっぱいの豊かな海にしたい！里浜と社会の明るい未来を展望した初めての挑戦です。22日、牧港漁港内にある「沖電開発水産養殖研究センター」でサンゴの苗作りと施設見学会行われました＝写真＝。

成長した枝サンゴから数センチの小枝を切り取り、骨粉を混ぜて作られたセメント状の板にくくりつけ、自分の名前やメッセージなどを書き込む。出来上がった苗は素ヶ月間水槽で生長させ（左写真）、その後海中の岩場に衣装される。11日、海中での植え付け作業の体験及び見学会があるが、今回は予め沖電開発が育ててきた苗が利用されます。次年度からは自分たちで作った苗から「ONEサンゴ」を目指したい



11日 植え付けに挑戦

苗作り第2陣 8日実施へ
海の環境学習 4日 公民館

今回のプロジェクトは里浜の保全動と、子ども達の学習支援を同時・共通の課題として取り組んでいるのが特徴です。そのため参加者全員が



苗作りから植え付け体験だけでなく、自由研究の充実を目指して出来るだけ父母を含めた「共同体験・同時学習」を目指しています。他の行事

朝のラジオ体操始まる 元気に過ごそう 夏休み 月～金 公民館 約90人が参加



長～い夏休みが始まりました。昨年から中学生の参加が増え、今年も小学生や保護者など含め連日100名近くが参加しています。写真。公民館前広場からあふれ、隣のバプテ

や天候の関係などから日程的な制約も多いですが、自治会も可能な限りの対応と支援を考えていきます。また11日に向けては、参加者の安心安全確保、体験活動充実のため市消防署や小学校、地域包括支援センター「みなとん」など多くの団体の協力作りも進んでいます。

未来事業間連行事

親子カーミー体験 12日(日)

午前9時～12時

カーミー 現地集合

バーベキュー 公民館

カーミー終了後 4時頃から
区民含め自由参加。交流と食欲で
厳しい夏場を乗り切りましょう！



スト協会の広場まで利用させてもらっている状態。自治会は出来るだけ公民館も開放、連日多くの子ども達が宿題にに取り組んだり、卓球などの遊びなどに利用しています。

3日 港小職員カーミー研修

今年も夏休みの校内研修としてカーミー体験が行われます。夏休み明けには恒例の6年生カーミー体験授業もあり、まずは子どもたちに先んじて、安全性や楽しさを実感してもらいます。浦添市まちづくり推進事業として里浜ネットワークの運営。カーミー指導はNEOSが中心。自治会はカーミーの提供、現地でのサポートなどで役割分担します。

ふれあいミニバスツアー

8日(水)午後2時～5時

久しぶりに「市場巡り」と「ティータム」を楽しみたいと思います。コースは糸満市西崎・道の駅ムミン花（豊見城市内カフェ）。下地区は1時45分公民館、上地区は同2時宮城善一方駐車場集合・出発です。希望者は5日(日)までに銘苅(会長)か嘉陽(書記)まで連絡下さい。

区民敬老会のご案内

◆9月8日(土)

◆場所Ⅱ港小地域連携室